

# monthly Progress

エステティック通信 | THE LEADING MAGAZINE FOR NEVER ENDING PROGRESS OF BEAUTY BUSINESS



巻頭特集

花嫁は、エステがお好き  
エキスパートに聞く

# 最新 ブライダル エステ事情

Esthe Pro



2つのノーベル賞受賞成分配合  
エステプロディープエッセンス

+



サラブレッドプラセンタ・  
サーモンコラーゲン・80種の植物酵素エキス配合  
ブラエンザイム98プロ

## 決め肌をつくる プロの短期集中 内面・外面ケア

サラブレッドプラセンタ配合の美容ドリンク「ブラエンザイム98プロ」と、  
2つのノーベル賞受賞成分配合の美容液「ディープエッセンス」。  
女性の肌を磨きあげる美容のプロが、人生最高の日を最高の肌で  
迎えていただくために選ぶ短期集中「内面・外面ケア商品」。



## 連載 成長企業の秘密

第9回 株式会社 ドクターピュアラボ

40代の“肌の悩み”  
が起こした奇跡

大阪市北区に本社を置く株式会社ドクターピュアラボ。最新の肌再生理論をもとに美容皮膚専門家との開発を実現したドクターズコスメ「DRPL」のラインアップは、2009年7月の発売以来、確実にファンをつかみ、顕著に人気を高めている。本頁では同社代表取締役 香山ひとみ氏にインタビューを行い、起業するきっかけと軌跡、自身の美に対する想いを訊く。

「12年程前の頃になりましたが、アメリカに在住していた私はアメリカの化粧品を日本に紹介する仕事をしていました。その当時、アメリカで山ほどある化粧品の中で、ドクターが開発に携わった商品が非常に優れていることがわかりかけた頃でもありませんでした。」

代表の香山ひとみ氏は40代の頃に世界的に著名なドクターと出会い、それまで悩んでいたシミやシワをなくすことに成功。それがドクターピュアラボの製品をつくるきっかけとなった。香山氏は「その奇跡をたくさんの人たちに実感していただきたい……」という想いから、ファンデーションに頼らない、いくつになっても輝く素肌を提案しつづけている。

「お手本は、赤ちゃん肌」をキャッチフレーズに、最新の肌再生理論を打ち出し、肌が出来もつ正しいサイクルへと導くドクターピュアラボ「DRPL」の製品ラインアップ。開発から製造、販売までを一貫して行い、さらに使用時のカウンセリング、肌診断までをドクター監修のサポートシステムでトータルサポートしてくれる独自のサービスが、着実にファンの心をとらえている。



株式会社 ドクターピュアラボ 代表 香山ひとみ氏

す皮膚科学のセオリーだ。

「シミに悩んでいた私は、それらの化粧品をもとに製品開発をできないかと、世界で一番最初にこの肌再生理論なるものを発表された著名なドクターのピュアラボにあるオフィスを訪ねました。私は右頬とこめかみの間にシミがあり、何度もレーザーで取るうとしましたが効果をもらえずあきらめかけていたので、ドクターがクリームで綺麗になれることを説明されても半信半疑でしたが、使い始めると右頬に大さじスプーンをひっくり返したような盛り上がったシミが3ヶ月で半分になり、左頬に出来かけていたしみは完全に消えていました。」

ニューヨークでは全米トップ4の名皮膚科医が書いた「The Wrinkle Cure」という本が有名になっていた頃、香山氏に大きな出会いがありアジア人向けの肌再生理論を唱えていた皮膚科医に巡り会い、香山氏は、そのドクターとともにアジア系向けである化粧品（DRPLの前身）を作りだし販売を開始。売れ行きは好調で、アメリカ・アジアだけでも多くのユーザーを作り上げた。

ドクターピュアラボのコンセプトの軸となるのが「スキンケア」の著書「ドクターが唱えたこの理論は、肌本来の力を高め、より健康な状態にすることで美しい肌を引き出す」

その後、2007年に帰国した香山氏は、肌再生理論の研究をしていた日本人医師と天然成分にこだわる化学者に知り合い、さらに完成度の高い商品を作り上げるために、天然成分を豊富に使った贅沢で最高級のスキンケア——「DRPL」を作りだすことに成功した。素晴らしい製品が誕生し、誰よりも喜びが大きかったのは香山氏自身だった。

「商品開発をきっかけに、自分の肌に自信のなかった私は、美しい肌（自信のある肌）を手に入れることができました。すると髪型や体型にも気をつけられるようになり、美への追求が深まり、多くのことにチャレンジするようになったのです。また、30年ぶりに会った人から、「昔の貴女より今の貴女の方が素敵」と言われるようになり、とても嬉しく感じました。かつてシミだらけの手で赤ちゃんの頬に触り、親に嫌な顔されたこともあったというのに、もしアメリカで多くのドクターたちとの出会いがなかったら、今の私は10歳ぐらい老けてみられる風貌になっていたかもしれない。女性は誰しも、生きている限り肌も、

体型も、変化していくもの。無理なく、楽しみながらゆっくり年を重ねて行くことが私の望みです。結局のところ、肌も体も健康であることが美しさに繋がっていくのだと思います。」

自肌力を取り戻せば素肌でいられる——。香山氏は世の中の女性に、その方が美しいのだという気持ちで欲しいのだという。

「ドクターピュアラボが素晴らしい製品であることはもちろんですが、一番大事なのは女性の『きれいになりたい』という気持ち。生活を見なおし、食事療法を考えることで、健康になるだけでなく肌もきれいになります。そこに自信に満ちた自分がいること、そのことに気づくか気づかないか、ということが女の分かれ道だと思います。今までと同じ生活習慣、食事では効果も半減してしまいます。美容とは人格さえも磨くと言われています。ですから、悩んでいる方に少しでも喜んでいただきたい——、若い頃の健やかな素肌を取り戻してほしい。私たちはつねにそのような想いで製品開発に取り組んでいます。仕事に、恋に、女性として、母として、凛と生きていきたいと思います。」

香山氏の実体験から生まれたドクターズコスメ「ドクターピュアラボ」が起こす奇跡は、今後もより多くの人に受け継がれていくにちがいない。

## Dr.PureLab

## ●会社情報

株式会社 ドクターピュアラボ  
大阪府大阪市北区角田町 8-47  
阪急グランドビル 20F  
TEL. 06-7711-1650  
資本金：1,000万円  
http://www.purelab.co.jp/

